

2024年9月13日

## SUBARU クロストレックを一部改良 ～自動車安全性能 2023 ファイブスター大賞受賞モデルの商品力を向上～

SUBARU は、2024年9月13日に、「クロストレック」の一部改良モデルを発表しました。



「Limited」(AWD モデル)

「クロストレック」は、コンパクトなボディ、本格的な SUV 性能、ラギッドかつスポーティなデザインを組み合わせることにより、都会からアウトドアシーンまで幅広く活用出来る多用途性を実現したクロスオーバーSUVです。第3世代\*1となる現行モデルでは、従来型の個性的なデザインをさらに際立たせ、動的質感や使い勝手、安全性により磨きをかけました。また、FWD(前輪駆動)モデルを追加し、より幅広いお客様にお選びいただけるラインアップとしました。さらに自動車の安全性能を比較評価する自動車アセスメント(JNCAP\*2)では、2023年度の衝突安全性能と予防安全性能の総合評価で最高得点\*3を獲得し、「自動車安全性能 2023 ファイブスター\*4大賞\*5」を受賞しました。

今回の一部改良は、インフォテインメントシステムの使い勝手の向上やコネクティッドサービスの機能追加、オーディオレス仕様車の内装の質感を向上しました。またボディカラーに「デイブレイクブルー・パール」を新たに設定することで、商品力をより高めました。

<SUBARU オフィシャル Web サイト クロストレック>

<https://www.subaru.jp/crosstrek/crosstrek/>

\*1: 日本市場では「SUBARU XV」として、初代モデルは2012年発表。2代目モデルは、2017年発表

\*2: Japan New Car Assessment Program

\*3: 衝突安全性能評価: ランク A/97.03 点(100 点満点)、予防安全性能評価: ランク A/88.50 点(89 点満点)、事故自動緊急通報装置: 8 点(8 点満点)、総得点: ファイブスター/193.53 点(197 点満点)

\*4: 衝突安全性能及び予防安全性能の評価が A ランク且つ事故自動緊急通報装置を備えていること

\*5: ファイブスター賞の対象車種のうち評価年度内での最高得点の車種に与えられる賞、インプレッサと共に受賞

**【クロストレックの主な改良点】**

- ・11.6 インチセンターインフォメーションディスプレイの使い勝手向上 (AVH\*6 ボタンをホームボタンエリアに配置)
- ・SUBARU STARLINK の機能追加
  - リモートエアコン採用
  - マイカー検索にハザード点滅機能を追加
- ・オーディオレス車の内装質感向上
  - シルバー加飾付本革巻シフトレバー
  - ピアノブラック調シフトパネル
  - シルバーステッチシフトブーツ
- ・ボディカラー追加 (デイブレイクブルー・パール)

\*6: オートビークルホールド

**【販売計画】** 1,600 台／月

**【価格表】**

グレード	エンジン	変速機	駆動方式	メーカー希望小売価格 (単位:円)		ボディカラー									
				消費税抜	消費税込 (10%)	クリスタルホワイト・パール※	アイスシルバー・メタリック	マグネタイトグレー・メタリック	クリスタルブラック・シリカ	ピュアレッド	サファイアブルー・パール	デイブレイクブルー・パール	オアシスブルー※	オフショアブルー・メタリック※	
Touring	2.0L DOHC 直噴 + モーター (e-BOXER)	リアアトロニック	FWD	2,665,000	2,931,500	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
			AWD	2,875,000	3,162,500	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
Limited			FWD	2,940,000	3,234,000	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			AWD ☆	3,135,000	3,448,500	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※33,000 円高 (消費税 10%込)

☆: 写真掲載グレード

なお、商品等についてのお問い合わせは、最寄りの販売会社、または SUBARU お客様センター「SUBARU コール」0120-052215 までお願いします。